

NEWSPAPER OF ARCHAEOLOGICAL SOCIETY IN EHIME, JAPAN

ISSN 2186-3814

いせき

791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田 1108-3

TEL 089-905-2925 そがめ塾気付 遺跡発行会

Eメール walked-metan@memoad.jp

郵便振替口座 01640-0-132658

ニューズレター第200号記念号（6月号） 2025（令和7）年6月1日 遺跡発行会

編集・発行 十亀幸雄

Index of the Newsletters No.1 ~ No.200

『いせきニューズレター』研究ノート総目次 第1号～第200号

2008.11.1 ~ 2025.6.1

ニューズレター第1号	2頁	2008年11月1日	
香美市立美術館特別展「古仏との対話」を見学して			十亀幸雄 01-01
ニューズレター第2号	2頁	2008年12月1日	
松山市久谷における近世の石工七郎兵衛の石造物と石切場			十亀幸雄 01-01
ニューズレター第3号	2頁	2008年1月15日	
旧小西村の「地下式古墳」と今治市古谷清水寺遺跡の「地下貯蔵庫」			正岡睦夫 01-01
ニューズレター第4号	4頁	2009年2月15日	
大日裏山古墳群の測量をしよう			正岡睦夫 01-02
ニューズレター第5号	4頁	2009年3月5日	
思いつくままに			清水真一 01-02
ニューズレター第6号	4頁	2009年3月5日	
「謎の古代文明を探検しよう」			十亀幸雄 01-03
ニューズレター第7号	4頁	2009年5月1日	
西条市大日裏山2号墳墳丘測量調査速報			遺跡発行会 01-02
西讃の中世石切場跡探訪—興隆寺跡石切場—			十亀幸雄 03-03
ニューズレター第8号	4頁	2009年6月1日	
銀装方頭大刀を出土した墳墓			正岡睦夫 01-02
今井氏収集遺物石器・土器・須恵器について			得居浩司 03-03
ニューズレター第9号	4頁	2009年7月1日	
別子銅山西山間歩付近採集の鍔			十亀幸雄 01-02
写真—今井氏収集遺物石器・土器・須恵器—			得居浩司 03-03
ニューズレター第10号	8頁	2009年8月1日	
松山市宮内辻の内古墳群の調査—北条南部に前方後円墳はあるか—			正岡睦夫 01-02
広島藩大阪蔵屋敷跡出土の菊間瓦			森 毅 03-05
ニューズレター第11号	4頁	2009年9月1日	
「いにしへの美—掘り出された宝物」展			柴田昌児 01-01
古代のガラス搬入—百済弥勒寺西塔出土のガラスから—			正岡睦夫 02-03
ニューズレター第12号	8頁	2009年10月1日	
韓国益山市弥勒寺址および王宮里遺跡出土の鉛ガラスをめぐって			井出耕二 01-03
唐子台雉之尾丘陵の土取り工事聞き書き			正岡睦夫 04-06
別子銅山角石原周辺採集の銅鉱石と石炭カス			十亀幸雄 07-07
ニューズレター第13号	4頁	2009年11月1日	
「大浜前方後円墳」について			正岡睦夫 01-02
ニューズレター第14号	16頁	2009年12月1日	
椋ノ原古墳群出土の馬鍬			正岡睦夫 01-06
別子銅山上ノ床屋遺跡について			十亀幸雄 06-09
韓国益山市・弥勒寺西塔から発見された舍利具をめぐって			井出耕二 10-15
ニューズレター第15号	8頁	2010年1月1日	
樹之本古墳再考			正岡睦夫 01-04
松山市久谷における近世の石工七郎兵衛の石造物 第2報			十亀幸雄 05-08
ニューズレター第16号	12頁	2010年2月1日	
北条の古墳調査—常竹古墳群と小竹9号墳—			正岡睦夫 01-06
愛媛県山田観音堂旧蔵の円空仏			十亀幸雄 06-06
「末廣山」その後			森 毅 07-08
矢穴のある松山市窪野所在石面大師堂水船			十亀幸雄 09-11
ニューズレター第17号	8頁	2010年3月1日	
道前地域の「前方後円墳」について			正岡睦夫 01-05
愛媛県市之川鉦山の土場製錬所跡を訪ねて（上）			十亀幸雄 05-08
ニューズレター第18号	8頁	2010年4月1日	
松山市小竹9号墳の再調査			正岡睦夫 01-03
愛媛県市之川鉦山の土場製錬所跡を訪ねて（中）			十亀幸雄 03-07
ニューズレター第19号	8頁	2010年5月1日	
西条市大日裏山1号墳墳丘測量調査速報			遺跡発行会 01-03
北条の古墳調査—北条南部の古墳—			正岡睦夫 03-04
愛媛県市之川鉦山の土場製錬所跡を訪ねて（下）			十亀幸雄 05-07

地域の中で長く継続されることを期待したい。

おわりに

以上のように、内子町においては、鬼の金剛8例を報告した。8例のうち現在まで鬼の金剛が継続されているのは、大久保の1例のみである。

大久保例などからみると、鬼の金剛行事は男性によって継続され、女性の参加がナオライの準備のような形になっている。これを男性中心社会の見本と捉えることも出来るが、別の面から見れば、村外の悪霊に対して村内の男性が団結してこれに立ち向かっている形とみられよう。この男性中心の行事を今後どうしてゆくのかは、また、個々の集落で考えればよいことであろう。

謝辞

内子町の西山富雄さん、西山さん、岡さん、山岡さん、高岡さん、松本進さん、大久保区長さんら地元の方々からいろいろご教示頂きました。また、結城茂さんには資料を頂きました。合わせてお礼申し上げます。

註

- (1) 西村泰郎『勸請繩一個性豊かな村境の魔よけ一』サンライズ出版 2013年
- (2) 田中孝子『愛媛県大洲・内子とその近辺の民間信仰と大師信仰』愛媛県立図書館蔵 2017年
- (3) 愛媛県教育委員会編『愛媛県の祭り、行事—愛媛県祭り・行事調査報告書—』愛媛県教育委員会 2024年
- (4) 小田町教育委員会・小田町の文化財編集委員会『小田町の文化財』小田町文化協会 1977年、150—151頁
- (5) 註2と同じ
- (6) 『立石自治会報たていし』No.200 立石自治会 2019年2月号
- (7) 『風に吹かれて～和田地区のあゆみ～』和田自治会 2019年
- (8) 註2と同じ
- (9) 徳田留吉著・太田由美子編『村の記憶—留吉さん九二歳が綴る物語—』創風社 2008年169—172頁
- (10) 註2と同じ
- (11) 註2と同じ
- (12) 十亀幸雄「境界神—四国山地西部の鬼の金剛—」『遺跡』56号 遺跡発行会 2024年
- (13) 十亀幸雄「松野町目黒・富岡の大草履吊（上）（下）」『所報西四国』196号・197号（予）2025年（2025年3月26日受理）

（〒791—2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田 1108—3）

会所だより

7月例会のご案内

下記のように7月例会を開催します。よろしくご参集下さい。詳細は7月号に掲載します。

日時 2025年7月13日（日）午前10時から12時30分

場所 愛媛県砥部町 そがめ塾（tel 089—905—2925）

『遺跡』57号が刊行されました。会員の方への発送準備は5月例会で行いました。

第200号目次

『いせきニューズレター』研究ノート総目次第1号～第200号	……遺跡発行会 01-11
愛媛県内子町域の鬼の金剛—草履吊り行事の中心地での様相—（下）	……十亀幸雄 12-16
会所だより	……会所 16-16